

平成30年度第2回狭山市社会教育委員会 会議録

開催日時 平成30年10月31日(水)
15時00分から17時00分まで

開催場所 狭山市役所 602会議室

出席者 千装委員 井堀委員 今福委員 江頭委員
角田委員 近藤委員 高橋委員 江上委員
横山委員 西村委員 野村委員 高久委員

欠席者 新井委員 小川委員 黒川委員 吉田委員
小林委員

事務局 滝嶋生涯学習部長 田中社会教育課長
社会教育課社会教育・青少年担当 三浦 小暮

その他 小出市民部長
市民文化課地域交流施設推進担当 新井担当課長
勝又主査

傍聴者 0名

1 開 会

2 あいさつ

- ・西村議長
- ・滝嶋生涯学習部長

3 議 題

(1) 協議事項

- ①狭山市立公民館・狭山市地区センターの狭山市地域交流施設(仮称)への再編に関する計画(案)について
《本協議事項については、公にすることにより、意思決定の中立が損なわれるおそれがあることから、非公開とした。》

- ②2022年度以降の成人式のあり方について
《本日のグループ討議の主旨について事務局より説明》

《グループ討議》 30分間

《グループ意見発表》

A グループ：高橋副議長

- ・ 18歳で成人式を行なった場合、式後に行なわれる同窓会などで、飲酒や喫煙の問題が起こる懸念がある。
- ・ 3学年合同で開催するのは、人数的に難しく、場所も限られるのでないか。
- ・ 名称を変えて、20歳で改めて行なってはどうか。
- ・ 18歳では、自覚を促すような証明書などを出してはどうか。

B グループ：野村副議長

- ・ 20歳で従来どおりに行なう。
- ・ 成人式とせず、名称を変える。
- ・ 成人式の目的が「成人としての自覚と市民としての意識の高揚を目的とする。」という点も重要であり、その点からすると、18歳で成人式を行なうべき。
- ・ 各中学校で実行委員会形式が望ましいが、諸般の事情を考えると、アンケートでも希望が多かった市民会館が現実的と考える。
- ・ 時期として、1月が難しいのであれば、3月の年度変わりに行なうのがやり易いのではないか。
- ・ 狭山市は七夕祭りもあるので、夏（8月）、七夕祭りと日程を合わせて成人式を開催し、中学校ごとに企画を考えて、七夕祭りで何かを行なうなど、他のイベントとの繋がりを考えることも可能ではないか。
- ・ 8月という時期は、学生の帰省、企業の夏休みなどの点からも集まり易いのではないか。
- ・ 実施方法として、共催方式（市主催+実行委員会）が良いのではないか。

成人式というセレモニーの枠の中で、実行委員会方式をとることによって、新成人を巻き込み、新成人の成功体験となるような企画が打ち出せると良いのではないか。

(2) 報告事項

①平成30年度教育委員会事務事業評価報告書について

《事務局より説明》

議 長 ・この事業報告については、第3回社会教育委員会議で議論
することになるので、各委員は熟読願います。

②第50回関東甲信越静社会教育研究大会埼玉大会について

《議長より説明》

(3) その他

無し

4 事務連絡

(1) 市民文化祭について

《事務局より説明》

(2) 平和祈念講演会について

《事務局より説明》

(3) 平成30年度入間地区「生涯学習フォーラム」について

《議長より説明》

5 閉 会

野村副議長からあいさつ